

アンの秩父別タイ在記

毎月連載！

Vol.28 「ちっぷの農業にタイ人も興味津々」

みなさん、こんにちは。

最近は寒くなってきましたね。あっという間に秋がきました。

9月23日に稲刈りの取材をさせていただきました。写真をたくさん撮って、インターネットに載せたら、タイ人からの反応がとてもよかったです。「北海道の農家さんは冬、何をするの?」、「稲刈りコンバインの値段はいくら?」などの問い合わせがたくさん来て、日本の農業に興味があるタイ人が多いことが分かりました。

私は秩父別町のインバウンド事業職員として、この点をなんとか活かしたいと考えています。今はコロナの影響で海外から人を呼べませんが、普通の生活に戻ったら、私が書いたブログを読んだ人の旅行先の選択肢に秩父別町が入るよう頑張ってPRしていきたいと思います。

タイのテレビでも、日本で感染者がたくさん出て、色々な場面で大変になっているというニュースが放送されたそうです。私は家族やブログのフォロワーから心配の声をよくかけられています。

しかし、私は秩父別町にいて、心配なこともなく、安全に暮らしています。秩父別町に来てよかったということを、インターネットを通じて世界に伝えていきたいと思います。



タイ人にとってはめずらしい大型コンバイン



今年もおいしいお米ができました

人事異動のお知らせ

10月1日付け人事異動がありましたのでお知らせします。〔()内は異動前の職名です。〕

▽**教育委員会**
△主幹兼教育グループ長(学校教育)
(産業課産業グループ主幹)
△教育グループ主事補(社会教育)
(産業課産業グループ主幹)
押野涼

▽**産業課**
△主幹(農産)
(産業課主幹兼産業グループ長)
△産業グループ主事(農政)
(教育委員会教育グループ主事)
植田一至
石井敏貴

人権擁護委員の委嘱について

令和2年10月1日付けで中原隆賢さん(日の出町内)が法務大臣から人権擁護委員を委嘱されました。人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考え方を広めたりする活動を行います。



○任期 令和2年10月1日~令和5年9月30日

インフルエンザ予防接種を受けましょう！

インフルエンザにかかると、体力や免疫力などが一時的に低下してしまいます。

免疫力等が落ちてしまうと、新型コロナウイルス感染症をはじめとする、色々な病気にかかる心配があります。予防接種によってインフルエンザの重症化を予防し、免疫力を高めましょう！



全町民無料

対象	接種回数
生後 6 か月以上 13 歳未満	2 回まで
13 歳以上（一般、高齢者含む）	1 回

※ 19 歳以上の方は **今年のみ全額助成** の対象となります。

※ 生活保護を受けている方は、事前に役場住民課保健指導グループで証明書を受け取ってから受診してください。

【助成期間】

令和2年 10月1日～令和2年 12月31日 (年内です！)

* 上記の期間以外に予防接種を受けた場合は全額自己負担になります。

例年に比べ、予防接種者数が多くなることが予想されます。
重症化しやすい高齢者や小児の方は早めの接種をお願いします！

【接種方法】

- ・受診の際は、健康保険証を提示してください。
- ・お子さんが受診する場合は、健康保険証・母子手帳を提示し、必ず保護者の方同伴で接種してください。

【接種医療機関】

- ・秩父別町立診療所のほか、深川市、妹背牛町、北竜町、沼田町等の北空知管内の病院で受けることができます。

* 受診前の連絡が必要な医療機関があります。
詳しくは、9月末配付のお知らせパンフレット
または町ホームページでご確認ください！



新型コロナウイルス感染予防のご協力をお願いします！

受診の際は、①マスクの着用 ②手洗い ③距離の確保 など感染予防にご協力ください。
発熱など体調不良時には、電話でかかりつけ医に相談してから受診するようにお願いします。

お問い合わせ 役場住民課保健指導グループ 電話 33-2111（内線49）

